



第 30 號

發行所 郡民館
愛知縣額田郡
幸田町中央所
印刷所 活版所
岡崎

衆議院の総選挙

新議員で新内閣を作る

十月一日に 独立後はじめての

衆議院が八月二十八日、突然解散されたため、十月一日に日本が独立してから、始めての衆議院議員総選挙が行われます。

衆議院議員が一斉に選挙されるのを総選挙とよびますが、この総選挙には、今度のように、議員の任期が終らない前に、内閣が衆議院を解散したために行われる選挙と、もう一つは議員の任期がきたために行われる選挙とがあります。しかしこれまで行われた二十四回の総選挙のうち任期満了のための総選挙はたった四回きりで、あとは全部、解散によつて行われた総選挙です。

さて解散が行われると、その日から四十日以内に選挙をしなければなりません。こんどの場合は十月七日

までに選挙をすればよいのですが、政府は色々な都合で十月一日を選挙の日にきめました。

選挙の期日は正式には天皇陛下の詔書による公示によつてきまります。公示とは国民に知らせることです。こんどの選挙の公示は九月五日に行われました。教育委員の選挙や衆議院議員の補欠選挙、知事、市町村長選挙のように選挙の期日を県や市町村の選挙管理委員会がきめる選挙の場合は告示とよびます。

公示が行われると、立候補の届出がはじまり、初めて選挙戦がおおつぱらに始まります。立候補届出をするまでは、選挙運動はできない。届出前に色々運動するのは事前運動といひ、選挙違反になります。ちよう

ど事前運動は競走のスタートで、ピストルの合図がならないうちに走り始めてしまうようなものです。非常に悪いことです。

立候補届出してから投票日の前日までゆるされる選挙運動は、選挙を公平にやり、また社会の秩序を亂さないようにするために、いろいろ制限があります。つまり、選挙に使うお金の額を制限するとか、戸別訪問を禁止するとか、その他満二十才にならないものは選挙運動ができません。選挙運動は投票日の前日に打ち切られます。

衆議院の全国の選挙区は百十七区(愛知県は五区)ありますが、投票の末、各選挙区でたくさんの票をとつた者が当選します。衆議院議員の定数は四百六十六人(愛知県十九)で、十月一日の選挙でこれだけの新議員が出てくるわけです。

衆議院が解散されると、総選挙の日から三十日以内に特別国会が開かれ、衆議院を解散させた内閣は、その国会で総辭職します。そして新しい議員によつて内閣総理大臣が選ばれ新内閣が生まれるのです。



選挙運動の できないもの

選挙事務関係者、裁判官、検察官、警察官、收税官吏及び徴税吏員、その他特定の公務員はもとより、公立学校の教育者も勤務地域内での選挙運動はできないし、未成年者の運動は禁止された。

しかし教育者でも区域外では自由だし、また私立校の先生は自由となつていますが、教育者はすべて教育上の地位を利用して選挙運動を行つてはならぬことになつてゐる。だから学童を通じ父兄等に働きかけることもいけない譯だ。新規定で未成年者(満二十才未満の者)は運動ができない。けれども未成年者でも勞務に使うことはよいからポスターはりや選挙用はがきの宛名書き、お茶くみの雑用を使うことはできるが、「〇〇候補にお願ひします。」といわせるようなことは運動とみなされるからできない。

町や村にも教育委員

学校のことや、教育の仕事をする教育委員会の委員を新しく選びなおす教育委員選挙が、十月五日に全国一斉に行われることになつていますが、今度は県や市、他、町や村にも作ることになる譯です。この選挙については、いろいろ反対もありますが、今できてゐる法律に従つて行われることになつてゐます。



公明選挙

幸田町選挙管理委員会

最近の新聞紙上や諸雑誌に「公明選挙」即ち正しい選挙、明るい選挙に関する記事が時々見かけます。この公明選挙の重要なことはどなたも御承知の事と思いますが、近いうちに衆議院議員の総選挙、又は教育委員の選挙実施を予想されますので、公明選挙の概要につき説明し、来るべき選挙の参考に供し、且選挙に対する関心と知識を深められ、今後の絶大な御協力を希う次第です。

さて選挙運動をできるだけ公明にし、選挙の腐敗、更に進んで政治の腐敗を防がなければならぬ秋、公明選挙は、第一に立候補者の自覚と自制に俟たねばならないが、有権者としても、寧ろ公明選挙が最も有効な選挙運動であることを立候補者に自覚させることが必要であります。悪質な選挙運動が発生するのは、恰も両手をうち合せて音を出すようなもので、立候補者の悪質動誘に応ずる有権者がなければ、片手だけで音の出ないと同じく、悪質な選挙運動は罪悪というよりも、悪質な選挙運

動を行つても当選できない、或は今一步進んで公明な選挙運動をしなければ落選する事実を立候補者に目の当り知らせることが必要です。茲に公明選挙の一例を示して各位の御参考に資したいと思ひます。

去る四月三十日施行の長崎県諫早市の市長選挙立候補者野村儀十氏は、須く公明選挙の雛型を、先ず愛する郷土民に展開し、十人でも二十人でもよい真の救国運動の同志を獲得する事こそ自分のとるべき道であると考えられ、決然立候補を宣言され、七万市民に向つて、左の重大聲明を第一聲に呼びかけた。

- 一、私はこの選挙を救国運動の一環と心得る、随つて自分の信条は、憲法第一で当選は第二である。
- 二、徹底した公正選挙を断行する費用は絶対に法定を超過させない。勿論自分の直屬のみでなく応援団体も総べて厳守させ、若し此れに反するなら応援を断る。
- 三、政党に対しては厳正中立を堅持するから、支持支援は無条件を以てされたい。
- 四、物質的援助は、名義の如何に拘わらず一切辞退する。
- 五、運動方法は唯言論の一点のみ。

此の大膽な聲明は市民を驚嘆させ中には我々には我々の面子がある。勝つ事を第一に考えない選挙のお手伝は御免蒙ると躊躇する者も現れた程でした。

野村氏は最初オート三輪車で山間部を馳せ廻つたが、幾何もなく使用不能となり、小型トラックに乗り換えた。(乗用車や大型トラックでは八万二千円の法定費用ではすぐ失くなつてしまふから)五百枚のポスタ一ではパスの停留所にさえ行き渡らなかつたが、あくまで法定数を守り通した。演説会場の交渉や宣伝にも手不足で、見兼ねて金の融通や、トラックの提供を申し出た有志も相当あつたのを断乎退けて、所信に邁進した。

日ならずして、先ず味方の陣営から公明選挙を理解し始め、なる程こんな選挙の仕方もあるものだなあーと感歎し、共鳴し、我も我もと手辨当でトラックの後押ししながら公明選挙を説き廻つた。開票の結果は、僅に一万票を引き離して壓倒的栄冠を確保し、茲に公明選挙は立派に実を結んだのであります。

正しい民主政治の行われるためには、其の基盤となる選挙そのものが

正しく明朗に実施されなければならぬのであつて、候補者も運動員も選挙人も選挙管理執行の任に当る者も亦取り締りの職にある者も、お互いに其の立場立場を自覚し認識して正しく明るい選挙を行うように努める時、その成果に正比例して推進される政治こそ、真に選挙人の総意に基く正しい民主政治であります。

此の際、特に婦人層、青年層に期待します。従来選挙の蔭の力には、終始必ず酒あり、女あり。しかし婦人の蔭に女のあろう筈なく、青年の裏には断じて酒はない。新に選挙権を得られた婦人、青年各位は過去の汚れた洗礼を一度も受けていない純潔を旗印に、新生日本のために選挙革新の巨火を点じ、茲に正しい選挙、明るい選挙を実現して下さい。

- 公明選挙の強く叫ばれている今日当局では、婦人層、青年層を中心とする公明選挙運動実施計画を次の通り企画しましたから絶大な御支援と御協力をお願いします。
- 一、生徒児童によるポスター募集
 - 二、青年による公明選挙弁論大会
 - 三、婦人中心の公明選挙座談会
 - 四、選挙知識普及の映画上映
 - 五、ポスター貼布



九月の農事メモ

成瀬普及員

- 今年は螟虫が多いようだから早目に「さや枯」を切りとること。
- 稻熱病も出易いから心配ある時は穂揃期までに二、三回八斗式石灰三倍量ボルドー液を反当八斗〜一石撒布すること。
- 今月の天候は一番大切だから、田圃をよく巡廻して病虫害の発生を早目に発見するように。
- 大根白菜類も病虫害が多いから、念入りに巡視するように。
- △白菜のべと病類には銅製剤(水一斗に八匁の割)で、大根蕪は六斗式等量石灰ボルドー液を撒布する(何れも展着剤加用)
- △害虫にはDDT又はBHC粉剤を早目早目に。
- 移植麦は中旬に苗床を選定して、なるべく薄播で適期を遅れぬよう
- 家畜の元氣付く時だから適当な管理をして早く夏の疲勞を回復するように。
- 牛豚は分娩の時期だから、その前後の管理を充分にして事故のないよう細心の心がけ特に飼料を

牛二七〇日〜二九〇日)で分娩
豚一一二日〜一一五日)で分娩

○山羊種羊の種付時期に入つたから母体の栄養を良くすること。

○鶏は換羽期だから産卵中より餌をよくする事が早く産卵させるコツ
○いもづるで牛山羊が死ぬことがあるが、良い飼料だから、与え方に氣をつけて多く使うように。



菜種の苗作り

一、選種

奨励品種 農林六号、農林九号

伊勢黒(耐病多收性)

その他 六ツ美種、宮本一号

二、育苗

苗半作の諺の通り苗の良否は収量に關係が多き。

1. 播種期 中旬が適期、早播は軟弱病虫害多く晩播は寒害、苗小

2. 苗床の位置 日当りよく肥沃で排水良好の処 開作も不可

3. 苗床の面積 反当、十坪、仮植しない場合は三十坪 開引に注意腰高苗を作らぬこと(寒さ乾きに弱く分枝が少いから)

4. 肥料 苗の良否は栄養で決る、二日位までに床土として、堆肥下肥

その他窒素燐酸加里を十分に施すこと。一例(坪当り)を左に

元肥 堆肥一貫、硫酸二〇〜三〇匁(過石五〇〜一〇〇匁)

追肥 硫酸四〇〜六〇匁二〜三回分施

5. 播種量 反当り四匁位

栽植本数三千本〜五千本

太い強い苗を作るよう心がけたい

菜種原種採種畑

幸田町大草に設置決る

農林省が選定中の菜種原種採種畑は、幸田町大字大草字栗師前地内に(大井池下)設置と決定した。農林九号を約五反歩で付する。出荷予定量は約三石で静岡以西、島根、広島以東の各府県に配布される。

身体障害者の雇用について

岡崎公共職業安定所

講和を一つの契機として、傷痍軍人を含む身体障害者の更生授護の問題が大きく取上げられるようになってきたことは、御承知の方が多かろうと存じます。全国の職業安定所も職業更生授護のために、積極的な業務の展開を企図しています。こうゆう身体障害者の方々の職業のお世話をす

る上には、広く国民一般、特に使用者各位の理解と協力に俟つべき点多いのです。本年の五月より、安定所は障害者の方で就職を希望される方々のために、任意登録制(障害者の方でこの事について承知されたい場合は市町村役場の担当者にお尋ね下さい。)をとり、現在岡崎で男十一名、女二名、計十三名の方が登録され、内三名の就職斡旋に成功しました。

残存能力を適格に評価して、その適性に応じた職業につけば決して一般人に伍して遜色がなく、むしろ次のような特徴があるとさえいはれています。

- 一 出勤が規則正しい
- 二 仕事に対する定着性が高い
- 三、労災事故が少い

職務分拆の結果によりますと、仕事を遂行する上において人間の持つすべての能力を必要とする職業は先ずないと言われていますから、右のような結論も妥当であると考えられます。

身体障害者の方々に明るい希望を皆様方の御理解と併せて使用者各位の御協力を切にお願ひする次第であります。

分館活動の NO. 1 鷺田分館

自作幻灯スライドによる運営の全貌発表—8月27日第2回実験分館運営協議会で初公表

— 堂々 2 卷 8 8 コマの力作 —

- 村は羽搏く
- (第一卷)
- 1 タイトル(題名)
 - 2 タイトル()
 - 3 運営機構図
 - 4 地域全景
 - 5 分館
 - 6 告知板
 - 7 放送室
 - 8 トランペット
 - 9 伝説(楠と鷺)
 - 10 神明宮
 - 11 神楽
 - 12 緑野の池
 - 13 洪水
 - 14 相見川
 - 15 耕地整理
 - 16 広田川
 - 17 定例会
 - 18 パン工場
 - 19 加工
 - 20 製品
 - 21 運搬
 - 22 学童給食
 - 23 精米所
 - 24 製粉機
 - 25 集卵
- (第二卷)
- 1 タイトル(二卷)
 - 2 粟種出荷
 - 3 玉葱
 - 4 胡瓜
 - 5 トマト栽培
 - 6 共同出荷
 - 7 果樹園(桃)
 - 8 消毒作業
 - 9 桃の箱詰
 - 10 菊の苗作り
 - 11 手入
 - 12 開花
 - 13 グラジオオラス
 - 14 月掛貯金
 - 15 台所の改善
 - 16 太陽熱利用
 - 17 屋上タンク
 - 18 湯殿の改善
 - 19 共同炊事
 - 20 炊事場
 - 21 託児所 お話
 - 22 ク放送
 - 23 ラジオ体操
 - 24 理髪会
 - 25 お宮清掃
 - 26 卓球
 - 27 書道
 - 28 読書会
 - 29 狂俳の集い
 - 30 肥料試験
 - 31 うど栽培
 - 32 科学的研究
 - 33 環境衛生
 - 34 生花
 - 35 茶道
 - 36 婦人会
 - 37 料理実習
 - 38
 - 39 盆踊り
 - 40 納涼慰安会
 - 41 海水浴
 - 42 文化祭
 - 43 タイトル(終り)
 - 26 種豚
 - 27 和牛の運動
 - 28 瓜切り
 - 29 労働
 - 30 乳牛放牧
 - 31 搾乳
 - 32 使役
 - 33 カルチベーター
 - 34 カッターサイロ詰
 - 35 タイトル(終り)

第4区衆議院議員候補者一覽

候補数

三	四	計
1	4	20
2	2	12
1	1	4
0	0	1
1	1	5
0	1	2
0	0	2
0	0	1
1	1	8
6	10	59
7	11	55
3	3	18
1	2	13
2	5	28
0	3	15

本籍	住所	所属政党	職業	氏名	生年月日
西加茂郡石野村	東京都中央区日本橋	自由党	計理士 税理士	みやけのりよし 三宅則義	明治 32・6・19
碧郡毒矢作町	岡崎市八帖町	改進黨	弁護士	ながたやすたろう 永田安太郎	〃 28・7・15
拳母市長興寺	拳母市拳母	日本社会党	著述業	いさうこうさう 伊藤好道	〃 34・12・5
碧南市本郷	同上	改進黨	会社重役	なかのしろう 中野四郎	〃 40・1・25
岡崎市岡町	同上	無所属	農業	はせいさぶろう 細井三郎	〃 37・8・12
幡豆郡室揚村	東京都豊島区池袋	自由党	会社員	おがのほりこんじろう 小笠原三九郎	〃 18・4・5
拳母市拳母	東京都品川区大井金子町	自由党	弁護士	こばやしかなえ 小林金鈴	〃 21・3・3
岡崎市明大寺町	同上	自由党	農業	せんがこうじ 千賀康治	〃 25・9・11
碧郡郡桜井村	同上	労働者 農民党	同党県支部 書記長	おおたかつひこ 太田勝彦	大正元・10・21
名古屋市中区 正木町	名古屋市港区 東海通り	日本共産党	県自労働連 合団体役員	かみささおと 加藤敏夫	明治 41・6・8



郷土史料(その二十八) 人物伝(9) 志賀又郎

松平好房

好房は、三州深溝松平六代の福知山藩主朝散大夫殿中堅忠房の嫡子で幼名を右近といひ、慶安元年十二月二十五日江戸山手台邸に生まれ、幼少より賢く、四五才既に国字を解し方角の字を知悉せりといふ。夫人錦島氏に養われ、明暦二年三月世子となる。親を思う心非常に厚く、日常の行爲一々範となすに足る。

本朝孝行伝にその状を叙して曰く向府城及父母所在之方不敢伸足、出告告父母反則来前、若得珍品父母披見則愉々如也。父母賜物則受之而不失、有時賜書則戴而披之誦畢又戴而納之、凡父母所言敬而不違或身侍者談而及父母事、則雖臥必起正座而聞之、嘗て尋常三年の修身教科書に掲げられしは此の項にて、孝子伝には更に数多の感すべき事蹟あり。次にその大意を抄録す。或は母の側に侍して、若し寸双錐、針の類を認めば誤りて觸れ給わんことを慮りて、手づから收めおけ

幸田町選挙管理委員会

党派別

一区	6
4	1
2	1
1	1
1	1
1	1
1	1
18	1
21	5
2	2
11	6
6	

由進社 産農同派 無計(前回) 前元新 除
自改左右共勞協諸 解



バス時代 日本を走るバス

日本全国で二万台のバスが、毎日二百万人の客をのせ、毎日三十六万軒走っています。地球の周りを九回位廻る長さですが、それでも日本の道路百軒について、八台位走っている割合にしかありません。もつとふやさないと、まだまだ不便です。

大きくなつたバス

バスの大きさは戦後だんだん大きくなり、長さは七米から十一米、トレーラーバスには十四米近いのもあります。幅は二米半近く、高さは大抵地上二米半から二米位です。重さは、空の時五噸から六噸、満員で七噸から、トレーラーバスの大型では十五噸位です。乗客は四十人から九十人位ですが、通勤時間など二倍近くものつてゐることがあります。

バスの数

日本のバスは昭和十一年に二万八千七百四十五台で、一番多かつたのですが、戦後二十一年には、一万千七百七十六台にへりました。しかし今年の夏頃には二万台を越しました。

新しいバス

近頃後にエンジンをつけた新しいリヤエンジンバスがでてきました。電車のような形のリヤエンジンバスは、運転する時、前がよく見えますし、油の臭いや、エンジンのうるさい音が聞こえないので、乗心地がよろしい。これからはこのようなバスや、エンジンを床の下につけた新しい型がふえるでしょう。

バスは家の前や、学校の門まで運ばせて、行きたい処へ運んでいくので便利です。また電車や汽車のようにレールがいらないので安いお金でお客を運ぶことができます。そして、鉄道より急な坂が登れるので日本アルプスの乗鞍岳、箱根、六甲、日光、十和田湖、阿蘇、雲仙等の山の上にも乗にいきます。



不老長命の要訣 養老長壽の衛生

高崎生

人の子となりては、その親を養う道を知らねばあるべからず。その心を楽しましめ、その心に背かず、怒らしめず、憂へしめず、その時の寒暑に従い、その居室とその寢所を安くし、其の飲食を味よくして、誠を以て養うべし。

老人は、体気衰へ腸胃弱し、常に小兒を養う如く、心を用うべし。飲食の好嫌を尋ね、その寒温の宜しきを試み、居室を潔くし、風雨を防ぎ冬暖かに、夏涼しくし、風寒暑温の邪氣をよく防ぎて、犯さしめず常に心を安楽ならしむべし。盜賊水火の不意なる災災あらば、先ず、両親を驚かしめず、早く介保し出すべし。妾にあいて、病おこらざるように、心遣いあるべし。老人は、驚けば病おこる。恐るべし。

老の身は、余命久しからざる事を思い、心を用うる事、若き時にかわるべし。心静かに、事少くして、人に交わる事も稀ならんこそ、あいにあいてよろしかるべし。是も亦、老人の氣を養う道なり。

老後は、若き時より月日の早き事十倍なれば、一日を十日とし、十日を百日とし、一月を一年とし、喜樂して仇に日を暮すべからず。常に時日を惜しむべし。心静かに、從容と

して余日を楽しみ、怒りなく、慾少くして、殘軀を養うべし。老後一日も樂しまずして、空しく過すは惜しむべし。老後の一日千金に當るべし人の子たる者、是を心にかけて思わざるべけんや。

今の世、老いて子に養わるゝ人、若き時より却つて怒り多く、慾深くなりて、子を責め、人を咎めて、晩節を保たず、心を亂す人多し。憤み物事に堪忍深く、子の不孝を責めず常に樂しみて幾年を送るべし。是老後の境界に相應してよし。孔子、年老い血氣衰えては得るを戒しめ給う聖人の言恐るべし。世俗、若き時は頗る憤しむ人あり。老後は、却つて多慾にして、怒り恨み多く、晩節を失う人多し。憤しむべし。子としては、是を思い、父母の怒りおこらざるように、かねて思いはかり恐れ慎しむべし。父母を怒らしむるは子の大不孝なり。又、子として、わが身の不孝なるを親に咎められ、却つて親の老衰したる由を人、告ぐ。是、大不孝なり。不孝にして父母を怨むるは惡人のならいなり。

一 貝原益軒先生養生訓第八卷養老

保健講座

【第二講】

近頃國民が耐乏生活から緩和されたとはいえ、生活環境はまだまたその適正を欠き、そのため発疹チフスの諸疾患の発生は必然的で更に一層この防疫に努力して頂きたいので次にその概要をのべます。

一、発疹チフス

原因 リケツチヤプロワツエキー病毒、所在血液中、排泄物、尿、鼻汁、唾液

症状 初め惡寒戰慄と共に体温は四十度内外に昇り、気管支カタル、肺炎を併発し、頭痛、筋肉痛激しく第四病日頃から発疹が出る。

主要症状(熱) 発病後二日で三十九度、四十度に昇り約十日間高熱を持續し、数日を經て段々下降する。(脈) その数多く百二十以上になることがある。

(発疹) 第四病日頃より先ず軀幹に現われ次に四肢に及ぶ。発疹数は比較的多いが顔面に現われることは稀である。本病の特徴

(神経症状) 最初から頭痛筋肉痛激しく精神朦朧となり又は燥狂状態となることがある。

(カタル症状) 軽度の咳嗽咽頭痛等を訴へる。第三病日頃から脾臓が腫大する。

経過 心臓衰弱カタル性肺炎を起して死亡することもある。幸に軽快すれば熱は十四日位で下降する。合併症 続発症気管支炎。心臓衰弱腎臓炎

二、猩紅熱

原因 病原未定、病毒所在發疹咽喉頭血液中、咽頭粘液の倍濃。溶血性連鎖球菌腸性。排泄物鼻汁唾液、唾痰、落屑

症状 初め惡寒戰慄を伴い發熱、頭痛嘔吐を訴え先ず頭部及び鎖骨部に發疹し次第に軀幹や四肢に及ぶ(熱) 発病後急に三十九度以上となり、五六日間持續の後漸次下降(脈膊) 熱に比例して多い。(咽頭炎) 発赤し灼熱感、嚥下時疼痛があり頸下部のリンパ腺腫脹する。

(舌) 紅く腫脹して西洋毒のよう(発疹) 一様に紅く發病第一第二に現われ五六日間続いて恢復期に入る。特有は口の周囲のみは發疹せず蒼白となる。(落屑) 發疹が消えると皮がむけ始め多くは米糠状乃至魚鱗状で手足は模様むける。

経過 発病後第二週頃から落屑を始める約四週間で全快。時に合併症のため死亡することがある。

合併症 腎臓炎、頸下部リンパ腺炎、肺炎、チフテリア。結膜炎。手腕關節炎等。



栄養改善法の成立施行

今期の国会で、「栄養改善法」の通過成立を見た。この法律は八月一日から施行されたが、この法律の制定で栄養行政はいよいよ法の下に運営されることになった。

この法律は、第一条の示す如く、「国民の栄養改善思想を高め、国民の栄養状態を明らかにし、且国民の健康及び体力の維持向上を図り、もつて国民の福祉の増進に寄与する」ことを目的とする。

1. 従来行われて来た国民栄養調査の法制化
 2. 栄養相談所の設置
 3. 栄養指導員の設置
 4. 集団給食設置に関する規程
 5. 特殊栄養食品の標示に関する厚生大臣の許可制度
 6. 栄養審議会の設置
- の六項目に要約される。

栄養改善普及運動
 九月二十日—三十日
 粉食をもつととり入れましょう。
 合理的な食生活を実行しましょう。

人口動態 (7月分)

出生	16	6	186
	男女	10	178
死亡	5	2	32
	男女	3	36
死産		0	6
婚姻		14	76
離婚		2	5
累計			186
			178
			32
			36

増産百語

荒地を生かせ

人の食物は五穀より尊いものはない。だから人はその地上にこぼれたのを見ればほんの数粒でも勿体ないという。それなのに荒れた田畑や野原を見てもこれを惜しむ者はない。一体荒れた田地一町からは、一年に米十石を損ずる。十石は二千人が一日の食い分である。地上に散らばつた米粒は雀がついばむが、荒田の損はちようどこれを川に捨てたようなもので、知らず識らず沢山の人間の生命を失わせる。世間の人は、天祖が原野を開かれた骨折りを顧みず、祖先が苦心したことをも忘れて、徒らに之を荒れるに任せている。よくその過ちを改め、一畝一步でもよいから開発して行くことだ。

(二宮尊徳翁の言葉)

九月十五日 としよりの日

おじいさま
おばあさま
いつまでも

おたつしやで

栄養改善普及運動 9月20日~30日

- 粉食をもつととり入れましょう。
- 米食個重を併し、パン類を常食にとり入れるように
- 合理的な食生活を実行しよう。
- 六つの基礎食品を組合せた献立経済的な栄養食品の入
- 台所の改善

秋分の日 9月23日

祖先を敬い
 なくなつた人々をしのぶ
 必ず国旗をお忘れなく

下局 だより



○便利な「小包はがき」を
 皆さんが小包をお出しの場合荷札を付けますが、小包はがきを利用すれば荷札の代りにもなり且通信文が記載出来ますので別に通知することも省けて一石二鳥です。これからは是非小包はがきを御利用下さい。一枚六円です。

○電話開通
 一三〇番、山崎商店、幸田七二番地
 ○定額貯金のお奨め
 お金は生かしてつかいまししょう。タンス貯金は危険でもあり又折角の流通性を殺してしまいますから、是非定額貯金に預けましょう。利子がよく、半年複利で長く預けておくと利率がよくくなります。

種類一口 千円、三千円、五千円 一万円
 期間六ヶ月で払い戻せるが長くおくとほど有利
 利率年四分二厘—六分
 (半年複利、無税)

この証書一枚が、あなたの仔豚を巨象にします。

広報 短歌

とくまぐと

(七月十四日)大草分館

梅雨あけ 橋 照山

若竹の秀並はげしくゆられつゝ雲の
流れにうきたちて見ゆ

長雨のあまきは子らもうれしきか庭
に緑ひきてはやも遊べる

菜園にて 小川きみ

そここに拳大のかぼちや黄色く落
果せし畑に今朝も梅雨降りしきる

大方はあわれ青枯れしトマト畑に一
つ二つは果の赤きが目につく

螢 神谷よしゑ

田植も今日が終りの日の暮れて雨後
の間間に螢とびかう

浮草に光をのせてほたる火の移ろう
見れば流るるならむ

立葵 丹羽昭吾

砂埃かむりて立てる花葵の夕映えに
染むは涙ぐましも

雨の香を含みて疾き風ありて祈るが
に見ゆ立葵あわれ

朝の空気 渡辺菱花

静かなる朝の空気をふるわせて牡鶏
の聲たのしく歩む

蟬 中村光直

雲低くこもる山裾の夕やみに未だ鳴
き止まず遠くの蟬は

日の入りて谷こだまする山川の音の
中なるひぐらしの聲

ひまわり 杉浦亮一

おおいなる花咲き張れるひまわりの
南風受けてはなびら震う

葦高くひまわりの花咲きならび咲き
輝けりスカイラインの上に

田植あと早苗色そう頃ほいの身のゆ
とりまたなしひととせのうち

みどりこのまなこは澄めり田植終へ
て今朝かい抱きしげしけみたる

ひまわりの花べんおとろうと見たり
しがここだくの実を詰めてうなだる

しがろか

あざやかに公明選挙のアドバレン
たけき秋の風に光れり

窓あけて蛾を放ちける女教師の笑顔
うるわし午後の校庭

俳壇 稻吉遠望一周忌記念句会

七月十四日 萩分館

紫陽花の朧月光を滴らす 瀬願

山里の夜は螢光灯の火より暮る 幸白

退廊の鐘が響けり夕顔に 幸白

梅雨はげし父の遺骨を抱き覆う 待月

梢這う毛虫に移す無聊の瞳 待月

葡萄の実熟るゝ日近き光り放ち 宗風

梅雨雲にあじさい暗し遠望忌 千秀
満潮・乗りて舟さし真孤刈 句路
天を焼く遠菜焔火や飛鳥の野 武夫
夕顔の庭の涼しく暮れゆけり 龍隆
ありたけの窓開け放ち河鹿聞く 桂子
遠望忌や梅雨の宵空深く垂れ 萩雨
梅雨長し蛙は雨を欲しとなく 萩雨
棚経に涙あたらし遠望忌 龍隆
日まわりの朝は涼しき蟬の聲 龍隆
松に映ゆ波の光や夏来たる 龍隆
抱え来る蓑蓑帽の底の雑魚 龍隆
朝の間は田草取や夏休 龍隆
畦草も伸びばうだいや梅雨長し 龍隆
のけぞりに毛虫炎に爛れ落つ 龍隆
巡り来し梅雨の水無月遠望忌 龍隆

幸田 七月卷 狂俳

見晴享香花師選

アオタ四阿に躍る詩勉や竹の赤源水

うらん化粧ののらぬ剛毛投げる源水

ざり者 人に反感抱かせぬ 草月

小林良月師選

爽気 六感に初秋が觸れる 美篁
爽気 喜愛余して夜が白らむ鯉昇
爽気 六感に初秋が觸れる 美篁
爽気 喜愛余して夜が白らむ鯉昇

出戻り 不策の儘で妹聞う 一夢
事前運動 陣等連れて党主立つ 香花
夢遊家可笑師選
青田 農家の努力俵はれる 稻花
たまに 待つ身の辛さ語り合ふ良月
事前運動 党主擁して郷土訪う 草月
鶴鹿庵紅葉師選
青田 沃野一望續にはえる 良月
利口者 内で酔せて宵寝さす 一青
呑気者 苦のない食客肥える 草月
墨江海月師選
神気 五十鈴の秋のリズム聴く 美篁
爽快 無言の握手情こもる 稻花
たまに 新町政を輝かす 美篁
利口者 横山亭範水師選
神気 機ゆむ白萩踏み分ける 素人
爽快 積る話が夜に余る 湖東
あまに 目に立つ候補見当らぬ 香花
ざり者 梅山師選
青田 国の糧頼母しい 晴月
たまに 性慾の火花を散らす 一蝶
爽快 五十鈴の秋のリズム聴く 美篁
爽快 中村京山師選
青田 治水完備の徳光る 源水
あまに 愛の握手に血が躍る 思博
事前運動 党主擁して郷土訪う 草月